



硬化前コンクリート用蒸発抑制剤
／コンクリート打設補助剤

L&M E-CON イーコン

コンクリートは打設直後から、日射・風・低湿度などにさらされると、急激に水分が蒸発し、**収縮クラックの発生や** **ざらつきの多い多孔質な強度の弱いコンクリート**になってしまいます…

こんなひび割れに悩むなら…



Think Pink



E-CON が、暑さ・日射・風・低湿度から守ります!
打設直後の急激な水分蒸発を低減し、
高品質のコンクリート床を作ります!

E-CON の特長・メリット

1. 硬化時の収縮クラック抑制
2. 最大80%の蒸発低減(対風80%、耐日射40%)
3. 表面のクラスト形成を最小限に抑える
4. 蒸発抑制により耐久性を向上
5. 希釈タイプ:濃縮液のため取扱いや持ち運びに便利
6. 機械式トローウェルの施工性向上
鏝切れがよく鏝斑低減に効果
7. 低スランプの「硬い」コンクリートでも作業しやすい
8. 木鏝押え～金鏝押えのどのタイミングでも適用可能
9. 残留せず床仕上材への影響なし

製品概要:

E-CONは、打設の際にコンクリート上に撒くことで、一時的に保護膜を形成しコンクリート表面からの急速な水分損失を一時的に減少させる、濃縮された、無臭性の水性ポリマー液です。

E-CONは、表面のクラスト化およびプラスチック収縮クラックを最小限に抑えることによって、コンクリートにまつわる施工上の問題を軽減します。

E-CONは、高品質のフラットワーク(平滑性を出す押え)を助けます。打設初期段階の急激な水分蒸発を最小限に抑え、スラブの表面硬化を制御して、仕上押えが可能な時間を伸ばします。高温、低湿度、強風、直射日光などによる急激な乾燥を最小化する効果があります。

**シールハード施工後の
仕上り感が向上します!**



日本に「いい床」を提供します
<http://goodfloor.jp>





基本的な使用法:

E-CONは無臭性の濃縮水溶液で、水5~10に対して**E-CON**1の割合で希釈し、木鏝均しの後・最終仕上げ鏝の前に低圧噴霧器で散布します。鏝切れが良くなり、鏝ムラが残りにくくなります。

1缶（5ガロン入）当たり最大約2,000㎡に使用でき、コンクリートの品質向上に効果的かつ安価な方法の一つです。

E-CONは、希釈して打設直後の硬化前コンクリート表面に撒くことで一時的に保護膜を形成し、風による蒸発を80%、直射日光による蒸発を40%低減します。

E-CONは、その初期蒸発抑制効果によりプラスチックひび割れ(亀甲状の微細な収縮クラック)を大幅に低減します。

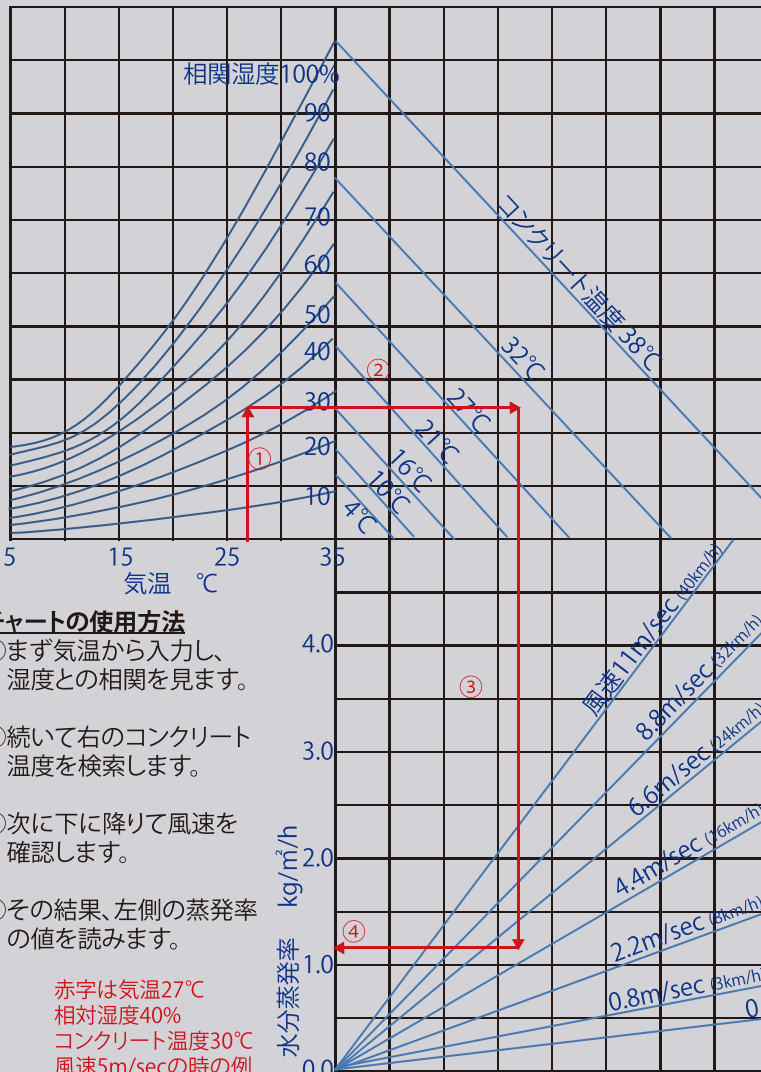
E-CONは、プラスチック(可塑性)コンクリート表面に一時的な保護膜を形成し、急激な水分喪失を防ぎます。形成された保護シールドは、通常、連続的な鏝押さえ中であっても、コンクリートが可塑状態である限り持続します。コンクリート硬化後は残留物は残りません。

E-CON蒸発抑制材は、一般的なコンクリートやシリカフェームコンクリート、薄いコンクリートリサーフェシング、および打設後に強化材の施工を行うコンクリートなどの全てのセメント製品にご使用いただけます。



製品名 L&M E-CON (イーコン)
 メーカー名 LATICRETE International, Inc.
 ラティクレイト・インターナショナル社
 米国コネチカット州
 荷姿 5ガロン(約18.9ℓ)ペール缶入
 使用方法 5~10倍に希釈の上、コンクリート打設時に散布
 原液1ℓ 当り5~10㎡として散布
 液溜りができないように散布し、液溜りができたら除去してください。

水分蒸発率換算表



チャートの使用方法

- ①まず気温から入力し、湿度との相関を見ます。
- ②続いて右のコンクリート温度を検索します。
- ③次に下に降りて風速を確認します。
- ④その結果、左側の蒸発率の値を読みます。

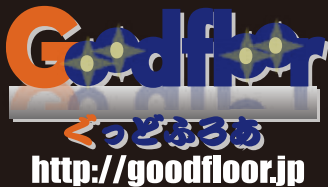
赤字は気温27°C
 相対湿度40%
 コンクリート温度30°C
 風速5m/secの時の例

水分蒸発率が1.0kg/m²/hに近づくほど、プラスチック収縮クラックが発生しやすくなり、1.0kg/m²/hを超えるとプラスチック収縮クラックが発生します

E-CONをぜひ、ご使用ください!

L&M / DRYTEK 製品製造元

日本に「いい床」を提供します



LATICRETE International, Inc.
 One LATICRETE Park North, Bethany, CT
 06524-3423 USA

ぐっどふろあ 検索

L&M E-CONは、ラティクレイト・インターナショナル社によってライセンスを付与された正規取扱店により販売いたしております。

- ウィルビー(株) 環境事業部 <http://will-b.jp> ☎076-237-7667
- シーゲイト(株) <http://c-gate.jp> ☎045-392-7810
- (株)プラクティス <http://practice-jp.com> ☎088-840-2091
- 常盤工業(株) 建設事業部 <http://tokiwakogyo.co.jp> ☎03-5361-8989